



広島港湾振興事務所 地域整備計画実施方針 2016

平成 28 年 7 月
広島県 広島港湾振興事務所

1 はじめに

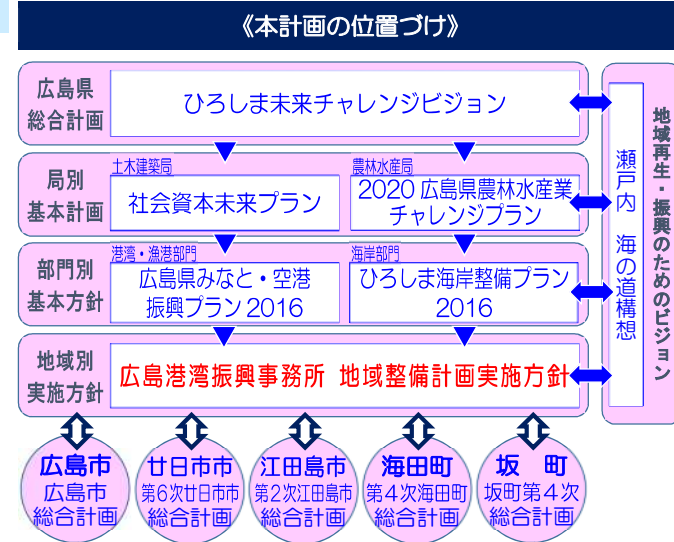
◆計画策定の目的

この「地域整備計画実施方針 2016(広島港湾振興事務所)」は、県の総合計画である「ひろしま未来チャレンジビジョン(平成 27 年 10 月改定)」が目指す県土の将来像を実現するため、基本方針として策定している「社会資本未来プラン」及び「2020 広島県農林水産業チャレンジプラン」等の上位計画を踏まえ、広島港湾振興事務所管内の実施方針として策定しています。

前実施方針の計画期間が平成 27 年度で終了したため、これまでの取組成果や新たな課題を踏まえ、策定するものです。なお、本実施方針では、県が管理者である「港湾」、「漁港」及び「海岸」を対象とします。

◆計画期間

計画期間は、平成 28 年度～平成 32 年度(5年間)とします。



2 前計画の取組成果と新計画に反映すべき視点

◆前計画の取組成果

政策分野	施策領域	主な取組成果 (■ハード・◇ソフト)
ひろしま未来チャレンジビジョン	新たな経済成長 広域的な交流・連携基盤の強化	■航路・泊地浚渫(広島港廿日市地区) ◇H26 コンテナ貨物取扱量過去最高(広島港) ◇コンテナ荷役機械の共同化(広島港出島地区)
	地域経済の活性化に資する観光基盤の強化	■大型クルーズ客船寄港関連施設整備(広島港五日市地区) ◇大型クルーズ客船入港開始(広島港五日市地区)
豊かな地域づくり	中山間地域の漁業活動等に資する基盤整備	■浮棧橋整備(鹿川港寄瀨地区) ■防波堤整備(鹿川港大矢地区) ■浮棧橋整備(中田港中町地区)
	魅力ある地域環境づくり	◇県営上屋を活用した「宇品デポルトピア」の取組(広島港宇品地区) ◇旅客ターミナルを核としたイベント等の定期的開催・みなとオアシス登録(広島港, 小用港)
安心な暮らしづくり	防災・減災対策の推進	■耐震強化岸壁の整備(広島港五日市地区) ■防波堤整備(広島港宇品地区) ■親水性に配慮した護岸や胸壁の整備(広島港宇品地区)

◆新計画に反映すべき視点

新計画の策定にあたり、前計画の策定後に生じた状況変化や新たな課題として、次の事項について、積極的に対応していきます。

- 急増する外国人旅行者やアジアを中心としたクルーズ需要の増大
- コンテナ航路やクルーズ客船の誘致における、近隣港湾との競争の激化
- 企業の生産拠点のシフト(中国⇒東南アジア)、TPP等国際的な経済情勢の変化
- 国土強靱化基本計画に基づく港湾BCP*策定の政府目標の設定
- 『プレジャーボートの適正管理及び利用環境改善のための総合的対策に関する推進計画(H25.5国土交通省, 水産庁)』の策定
- 南海トラフ巨大地震等に対する計画的な対策実施とハードと一体となったソフト対策(自助・共助・公助)の推進
- アセットマネジメントの推進による、戦略的な施設の維持管理の実施

*BCP: Business Continuity Planの略。事業継続計画。不測の事態が発生しても、重要な業務を中断させない、または中断しても可能な限り短い期間で復旧させるための方針、体制、手順等を示したものの。

3 実施方針

前計画の取組成果と新計画に反映すべき視点を踏まえ、「ひろしま未来チャレンジビジョン」が目指す広島県の将来像を実現するため、次の6つの実施方針を定め、重点的に取り組めます。

1 広島経済交流を支える「物流基盤の充実」

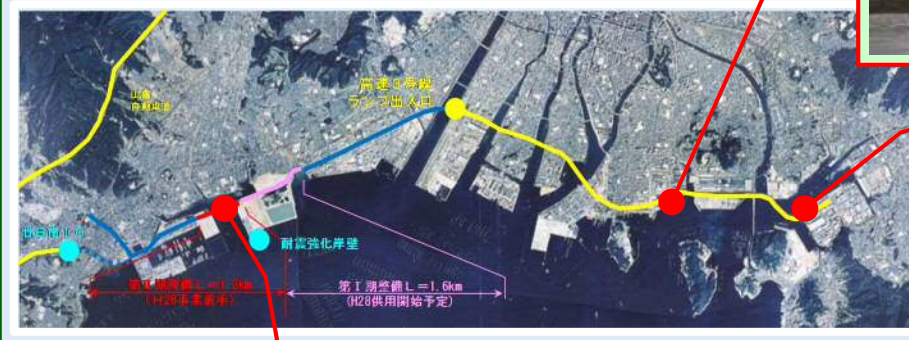
政策分野: ~新たな経済成長~
施策領域: 広域的な交流・連携基盤の強化

- ◆ 本県企業の競争力向上や新たな企業誘致に資する国際貿易港として、物流機能の強化に努めます。
- ◆ 中四国地方で唯一5万トン級のコンテナ船が係留可能なコンテナターミナルを活かし、質の高い港湾サービスを提供し、広島港の国際競争力の強化に努めます。

■大型化する自動車船への対応



■国際フィーダー機能の強化



■臨港交通の円滑化の推進



主な実施目標

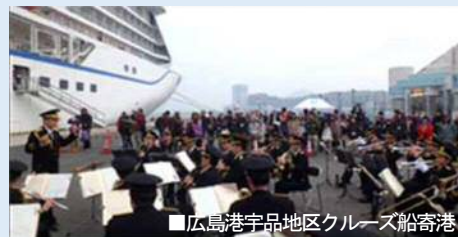
- 臨港道路廿日市草津線4車線化(広島港五日市・廿日市地区)
- ガントリークレーン整備・ふ頭機能強化(広島港海田地区)
- 大水深(-12m)岸壁の整備(広島港宇品地区)
- コンテナターミナルの整備・民営化(広島港出島・海田地区)

3 実施方針

2 グローバル化に対応した「集客・交流機能の強化」

政策分野 **～新たな経済成長～**
 施策領域 地域経済の活性化に資する観光基盤の強化

- ◆アジアを中心にクルーズ市場が急成長する中、多くの観光客の訪問につながるクルーズ客船の誘致・受入を積極的に推進し、裾野の広い観光産業の振興を図っていきます。
- ◆経済効果の高い大型クルーズ客船の更なる誘致を進めるため、受入施設の整備に取り組んでいきます。
- ◆クルーズ運航会社等への積極的なセールスや客船寄港時における「広島港客船誘致・おもてなし委員会」を中心とする官民一体となった“おもてなし”に取り組めます。



主な実施目標

- ◎瀬戸内クルージング促進事業の推進
- ◎クルーズ船の誘致・受入推進
 【15回/年(H26年)⇒43回/年(H32年目標値)※1万トン以上のクルーズ】

3 交流を生み、地域活力を創造する「魅力ある地域環境づくり」

政策分野 **～豊かな地域づくり～**
 施策領域 魅力ある地域環境づくり

- ◆広島湾の恵まれた環境資源と観光資源に加え、みなとの資源も活用し、日常的な交流と賑わいが生まれるウォーターフロント空間の形成を目指します。
- ◆民間事業者のノウハウや民間活力を活かし、来訪者が気軽に集い、滞留・回遊する魅力あるみなと空間の形成を図ります。
- ◆各種イベントを開催するなど、年間を通じた賑わいの場の創出を図ります。



主な実施目標

- ◎みなとの賑わいづくり事業の推進(広島港宇品・出島地区)
- ◎緑地整備(広島港五日市地区)
- ◎みなとオアシスなどの利用促進
 (みなとオアシス広島・ベイサイドビーチ坂・えたじま)

4 生活交通、漁業活動の円滑化に資する「地域活動を支えるみなとづくり」

政策分野 **～豊かな地域づくり～**
 施策領域 中山間地域の漁業活動等に資する基盤整備

- ◆安全で円滑な漁業活動の実現に資するために、不足する小型船の係留施設等の整備など基盤施設の充実を図ります。
- ◆島嶼部における生活航路の維持・利便性の向上に資するために、島嶼部等のみなとの旅客機能の充実を図ります。



主な実施目標

- ◎小型船だまり整備(小用港ウシシ地区)
- ◎防波堤整備(広島港坂地区)
- ◎旅客ターミナル整備(三高港三高地区)

3 実施方針

5 ハード・ソフトが一体となった「生活・暮らしを守る“みなと”“まち”づくり」

政策分野 **～安心な暮らしづくり～**
 施策領域 防災・減災対策の推進

- ◆台風による浸水被害や東日本大震災の津波被害等の教訓を踏まえ、高潮・津波対策護岸を計画的に整備します。
- ◆南海トラフ巨大地震など大規模地震・津波への防災・減災対策として、ゼロメートル市街地堤防等の耐震化を図るとともに緊急物資輸送に資する耐震強化岸壁の整備を進めます。
- ◆想定を超える自然災害への対応として、ハードと一体となったソフト対策を一層推進します。



主な実施目標

- ◎耐震強化岸壁整備(広島港宇品・海田地区)
- ◎岸壁耐震補強(草津漁港)
- ◎高潮・津波護岸の整備(広島港海岸、鹿川港海岸)
- ◎ゼロメートル市街地堤防等の耐震化(広島港海岸)
- ◎広島港BCPの策定
- ◎津波災害警戒区域の指定

6 港湾・漁港・海岸施設の「適正な維持管理」

政策分野 **～安心な暮らしづくり～**
 施策領域 防災・減災対策の推進

- ◆社会資本の老朽化が社会問題化する中で、所管する港湾、漁港及び海岸保全施設について、維持管理計画等に基づき、施設の点検を実施するとともに点検結果を踏まえ、施設機能を確保するために、適正な維持管理を進めます。
- ◆国の推進計画などを踏まえ、適正な放置艇対策を推進します。



主な実施目標

- ◎岸壁補強(広島港海田地区・宇品地区)
- ◎施設の定期点検や健全度の判定
- ◎点検・診断結果に基づく修繕の実施
- ◎広島港地域における係留保管計画の策定